

▽発信元・お問い合わせ先はこちら
「人材ビジネスの発展を通じてヒトの成長を追求する」
株式会社ヒューマンビジネス・コンサルティング
TEL : 03-6909-8644/0120-973-644
E mail:info@hb-consulting.jp

旧グッドウィルG、私的整理で再建目指す 事業再生ADR活用

ラディアホールディングス(旧グッドウィル・グループ)は15日、6月中に予定していた米投資ファンドのサーベラスなどによる債務の株式化(デット・エクイティ・スワップ)が中止になったと発表した。債務の株式化の前提条件だった2009年6月期末での債務超過解消にメドが立たなくなったためだ。今後は事業再生ADR(裁判外紛争解決)手続きを使った再建を目指すという。

ラディアHDは6月にサーベラスと米金融機関のモルガン・スタンレー連合から136億円の債務の株式化を受ける計画だった。しかしソフトウェアの除却損や、予定していた固定資産の売却のメドがたたず、今期は200億円の債務超過になる見通しだ。このため、債務の株式化をしても債務超過を脱せなくなったため、中止となった。

今後は、ラディアHD単体が、政府の認定を受けた第三者機関「事業再生実務家協会(JATP)」が仲介する事業再生ADRの手続きを使い、約20の金融機関に対し2008年6月末に約1300億円ある借入金に対して債権放棄などの支援を求める考えだ。

(2009年6月16日 日本経済新聞)